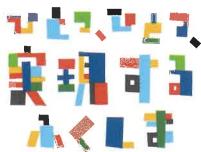


令和
6年

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動



期間 7月16日(火)から7月25日(木)までの10日間

運動のスローガン
じゅんびした? じてん車のるときヘルメット

自転車に乗る時は
ヘルメットを
着用しましょう。

行きます!

自転車損害賠償責任保険に入りましょう
令和4年4月1日から加入が義務になりました。(福島県自転車条例)

お気に入りのヘルメットで「頭部」を守ろう!
自転車用のヘルメットは、軽量でデザインも様々あります。安全基準を満たしているものには、SGマークが付いています。自分に合ったサイズのお気に入りのヘルメット選び、正しく着用しましょう!

SGマーク

参考画像: (株)セイリーランド

帽子タイプもあります!

詳しくは、福島県ホームページをご覧ください。
福島県 自転車条例

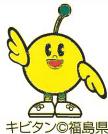
QRコード

福島県・福島県交通対策協議会
福島県交通安全母の会連絡協議会

年間スローガン
わたります止まるやさしさ ありがとうございます

運動の
重点

- 1 こどもと高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険等加入の促進
- 3 飲酒運転の根絶
- 4 悪質・危険な運転の根絶と横断歩行者の保護
- 5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



キビタン©福島県

主唱 福島県・福島県交通対策協議会



運動の重点

飲酒運転の根絶 STOP! 飲酒運転

- ・飲酒運転は、重大事故につながる犯罪行為です。発覚すると厳しい罰則だけでなく、規則による解雇、周囲からの信用喪失など社会的な不利益を受けることについて周知しましょう。
- ・運転手にお酒を提供したり、飲酒している人に車両を提供、運転を依頼、車両に同乗することは違反ですので、絶対にやめましょう。
- ・車で飲食店などへ出かけるときは、お酒を飲まずに仲間を送り届けるハンドルキーパーを決めておくなど、飲酒運転防止の工夫をしましょう。



子どもと高齢者の交通事故防止



子どもと高齢者の交通事故防止



- ・こどもや高齢者などの歩行者を見かけたら、減速するなど思いやりのある運転を心がけましょう。
- ・加齢に伴う身体機能の変化により運転に不安がある時は、安全運転相談窓口 #8080(シャープハレバレー)などに相談しましょう。
- ・自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置等が設置された安全運転サポート車への乗り換えや、既存の車への安全運転支援装置の設置を検討してみましょう。

自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険加入の促進

- ・自転車に乗るときは、大切な命を守るために、必ずヘルメットをかぶりましょう。
- ・自転車も「くるま」、交通ルールをしっかり守りましょう！

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



悪質・危険な運転の根絶と横断歩行者の保護

- ・夏の暑さ、行楽・帰省等での長距離運転、無理な運転計画等を原因とする過労運転に注意しましょう。
- ・無免許運転、速度超過、あおり運転、ながら運転等の悪質・危険な運転はやめましょう。
- ・横断歩道は歩行者優先です。横断歩行者がいる場合、車は一時停止しましょう。



全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・出発前に、後部座席を含め、車に乗っている全員がシートベルトやチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう！

【参考】2023 警察庁／JAF 調査（一般道）
福島県 シートベルト着用率 99.3%
後部座席着用率 46.0%



県内の交通事故発生状況

区分	発生件数	死亡事故		負傷者
		件数	死者数	
令和6年 (1~5月末)	1,127件	22件	22人	1,335人
令和5年	2,913件	51件	55人	3,403人
令和4年	2,702件	46件	47人	3,132人

令和5年中の交通死亡事故は51件で、前年と比べて+5件と大幅に増加しました。

令和6年も令和5年と同じペースで件数が発生しており、厳しい状況が続いている。



交通ルールをしっかり守りましょう！